

与論町海洋教育プログラム（提案書）

実施者：与論町環境課 / 杉田 恭宣

連絡先：0997-97-4712 / yu-sugita@yoron.jp

| テーマ | <input type="checkbox"/> 海に親しむ | <input checked="" type="checkbox"/> 海を知る | <input checked="" type="checkbox"/> 海を守る | <input type="checkbox"/> 海を利用する |
|-----------------|---|--|--|---------------------------------|
| 学習のねらい | <p>「与論島とウミガメ」 与論島近海における海洋の生物に関して知識，興味を深める。事実，実情を知りそれぞれの感じた事，取り組みたいと考えた事を共有し今後の探究活動に繋げる。</p> | | | |
| 身に付けたい 資質・能力 | <input type="checkbox"/> 情報収集・判断 | <input type="checkbox"/> 対話 | <input type="checkbox"/> 問題解決 | <input type="checkbox"/> 持続的利用 |
| | <input type="checkbox"/> 感動 | <input type="checkbox"/> 関係 | <input type="checkbox"/> 主体 | <input type="checkbox"/> 継続 |
| 実施について | 対象：中学生以上 | 時期： 10月以降 | 場所：教室内 | 時間：50分 |
| 内容 | <p>●担任の先生の挨拶、今日の流れの説明（5分） ●座学 ※パワーポイントを活用 ・「ウミガメの種類，与論島近海で見られるウミガメとは」（5分） ・「与論島における混獲や上陸・産卵状況について」（15分） (与論町での混獲や上陸・産卵状況に関する記録から，現状を知る。与論町での調査の方法を知る。) ・「観光と自然、漁業の共存について考える」（15分） グループワーク(4, 5人/1グループ) (与論島におけるウミガメ調査の結果を知り，各自考えたこと，感じたことをグループで共有，意見交換する。) <u>ポイント</u> ※事実：ウミガメは増えてきている⇒島内で、被害の音が… 今後：ウミガメが増えることで弊害が増える可能性がある⇒「あなたなら、どうしますか？」 ・グループごとに感想発表（5分） 知っていたこと，知らなかったこと 新しく知った知識を使って取り組みたいと思ったことなどクラスと共有する。 ●まとめ、担任の先生の挨拶（5分）</p> | | | |
| 備品 | <p>実施者：USB（パワーポイントデータ），アンケート用紙(授業に対する感想)、PC、プロジェクター 生徒：筆記用具</p> | | | |
| その他 | <p>・講義を希望される際、「与論町環境課 / 杉田 恭宣」宛てに講師派遣依頼文を送付して下さい。</p> | | | |